

これから

# 今こそ地域の力を発揮する時！

## これからの小田原を一緒につくっていきましょう。

小田原で「地域自給圏」を実現し  
日本・世界の課題解決に立ち向かう  
モデル地域を目指します！



✓…すでに動き出しているもの

### いのちを大切にする

赤ちゃんからお年寄りまで、いのちと健康が守られ、一人ひとりが大切にされていると実感でき、安心して暮らせるまちを目指すします。  
また、資源を活かして地域の人が互いに支え合える「ケアタウン」づくりを進めます。

- ✓ 就学前の子ども向け事業の支援（手ぶらで保育スタートアップ等）
- ✓ 学校給食の内容充実、地場産物活用推進、物価高騰分補填
- ✓ 国の動向を見据えつつ、給食費の段階的無償化へ
- ✓ 「子どもが健やかに育つまちづくり」事業の推進
- ✓ 不妊症治療費の助成開始、小中学校トイレへの生理用品配置
- ✓ 地域活動支援センター利用の障がい者送迎補助金を創設等

### 自然環境の恵み

私たちの健やかで豊かな暮らしを支えるのは、身近な自然。小田原ならではの多彩な自然環境を守り、磨き、くらしや経済と調和するまちをつくります。

- ✓ 神奈川県唯一の固定種メダカ生息地である鬼柳・桑原地区のメダカ保全事業、水田環境と調和した開発の在り方検討
- ✓ 地域全体で再生可能エネルギーの電源開発を進め、地域で発電し消費する仕組みを構築
- ✓ エネルギーも農産物も生産する「営農型太陽光発電」の拡大に向けた官民連携、普及啓発
- ✓ 生物多様性を守るため、「ネイチャーポジティブ宣言」を行い市民や企業との連帯を強化
- ✓ 家庭での生ゴミ処理設備への補助金拡大等

### 人が育ち地域の絆が結ばれる

子どもから若者、シニアまで、全ての世代が主体的に学び、地域課題を共に乗り越えてゆける人と人とのつながりを育てます。多様な人たちが地域コミュニティの営みに楽しく参加できるよう、しゅみを整えます。

- ✓ 地域社会の中で学び「市民力」や「社会力」が身につくよう、学校教育と地域との連携を強化
- ✓ 子どもたちの学び・提案が小田原のまちづくりに反映されるしくみ作り
- ✓ おだわら市民学校のプログラム充実や、市民活動応援補助金などの制度のブラッシュアップ
- ✓ 地域コミュニティの取り組みを、人的・資金的に支援する補助制度の創設
- ✓ 各地域の祭礼や伝統芸能、民俗文化などへの支援等

### 地域経済の循環

恵まれた地域資源と人材を存分に活かし、得られた収益を地域内で循環させていきます。事業者支援、創業や連携促進のサポートを通じ、地域経済を活性化。また、農林水産などの一次産業・ものづくり・サービスや商業などが有機的につながる、小田原ならではの観光まちづくりを進めます。

- ✓ 【農業】地域住民が農業者を支える「地域支援型農業」モデル創出。耕作放棄地を復元し農産物の作付けを拡大、市民の食の安定供給と農業者の経済基盤強化につなげる
- ✓ 【林業】地域材を木造住宅に利用する小田原モデルの開発に着手。森林経営や環境保全の観点から持続可能とされる「自伐型林業」の導入調査を開始
- ✓ 【水産業】老朽化が著しい水産卸売市場（魚市場）の建替に向けた計画
- ✓ 【ものづくり】開催予定の「工芸EXPO」などを捉えた、伝統工芸の販路拡大
- ✓ 【観光】まちあるき観光の体制充実、「健やかな食のまち」の推進
- ✓ 【商業】徒歩生活圏を支える商店街の支援、空き店舗活用希望への対応等

### 地域経済

### 安心

### 安心して暮らせる

安心安全、便利、暮らしやすく魅力的なまちづくりに向け、インフラ整備（老朽化対策含む）や災害対策強化、市街地整備などを民間業者と連携して取り組みます。行政サービスを受けやすくするための市役所業務の効率化・健全化や、市民の声を市政に反映させるしくみによって、市民の暮らしに寄り添うサービスを提供します。

- ✓ 老朽化した防災無線設備の更新、感震ブレーカーの設置補助、マンホールトイレの順次整備など、災害時への備えの強化
- ✓ 交通不便地域へのコミュニティ交通（AIオンデマンドや小型バスなど）の導入推進、本田技研と連携した自動運転技術の実証
- ✓ 市役所業務におけるデジタル化の再構築と補強、生成AIの活用などによる業務効率化
- ✓ 主要分野における市民と行政の協働プロジェクトの設定と推進等

市民の・市民による・市民のための政治へ「あなたの参加で地域は変わる」まずはやってみよう！

#### まずは知る

政治が苦手という人も、子育て、税金、市の制度などあなたの暮らしにかかわる身近な情報を知ってください。

広報おだわら 市長の日記

小田原市公式チャンネルYouTube

小田原市議会公式チャンネルYouTube

スマホで検索！  
すぐ見られます



#### 声を上げる

気になること、困っていること、思っていることを声にして届けましょう。市民の声からまちづくりが始まります。

小田原市ホームページから

市長への提案

要望・問い合わせ



#### 参加する

市内の行事などへ参加しましょう。活動している人に出会うチャンスにも。地場産物を買うことも地域産業貢献です！

地域行事 地場産物を買う

自治会 祭 選挙に行く



#### 活動する

活動している団体への参加、身近な仲間と活動するためのスタート支援もあります。

団体参加

市民活動

議員活動



#### まちの声

こそ政治のヒント！

「日本からお米が消える？」フォーラムで、農業問題は消費者の問題だとわかった。市長の言う「地域自給圏」の考えに賛同します！

子どもが給食が足りないと言ってます。無償化も待ち遠しいけど、今後内容充実を目指すというので期待してます。

公民館や学校など公共施設がもっと自由に使えるといいですね。地域のみんなに開放してほしい！

年々暑くなって…これ以上温暖化が進まないよう、市も私たちも暮らしを見直さないといけないのでは？

津波警報発令時、迅速な避難所設置や重ねての放送、電車が動かず早川駅で足止めされた方々の避難所受け入れなどありがとうございました

1964年小田原生まれ61歳。  
妻・長女・長男の4人家族

小田原愛児園、芦子小学校、城山中学校、小田原高校、京都大学法学部出身。  
経営コンサルティング会社、民間教育団体事務局、商業ビル企画管理など経験。

2008～2020年3期12年小田原市長を務める。  
2024年再び小田原市長に就任し通算4期目。

趣味…山歩き、小旅行

特技…餅つき、野良仕事、カラオケ（アリス・陽水・サザン）

好きな歴史上の人物…上杉鷹山、吉田松陰、アテルイ

加藤けんいちってこんな人



### Why? なぜ「やっぱりカトケン」なのか

不安が多い社会情勢の今。「真の豊かさ」を真剣に考え、都合の悪い課題にも目を背けず、地に足の着いた政策を創る新時代のリーダーが求められています。それがカトケンです。今と未来を真剣に考えるカトケンと共に小田原を切り拓きたい。おだわらを拓く力（加藤けんいち後援会）一同はそんな思いでカトケンを応援・支援、時に厳しく市政の見張り番もしています！

市民の声をカトケンとつなぎ  
これからの小田原をPOWER UP!

おだわらを拓く力



ボランティア/寄付/フォーラムやおはなし会への参加/カトケンを応援！ぜひご参加ください

カトケンをフォロー

